

◀「報告書詳細版」は巻末の付録USBメモリに収録しています▶

第24部

JB Project (概要版)

山本 成一、関谷 勇司

第1章 概要

JGN-Xは、独立行政法人情報通信機構 (NICT) が運営する超高速・高機能研究開発テストベッドネットワークである。JGN-Xではさまざまな組織がプロジェクトの単位で実験利用を行なっている。WIDEプロジェクトではJBプロジェクトの名前でJGN-X資源を活用し、次世代インターネット基盤として必須となる、仮想化技術を中心に研究開発活動を行った。

第2章 JGN-X IP仮想化サービスを利用したWIDEクラウドサーバ

全国に広がるJGN-Xネットワークでは、ネットワークのみならず、高速ネットワークに接続したコン

ピュータリソース (CPU) や、ストレージリソースを実験基盤として利用できる。JGN-Xではこの利用基盤を、「IP仮想化サービス」として実験利用者に提供している。

WIDEプロジェクトでは、JBプロジェクトとしているJGN-X利用者申請にて、このサービスを利用し、WIDEプロジェクトメンバへのクラウドサービスである、WIDEクラウドの基盤としている。図2.1に、利用しているサーバとストレージの接続状況を示す。JGN-Xの分散拠点である、東京 (note:NTT大手町)、大阪 (dojima:堂島)、岡山 (oka:岡山) にて、サーバおよびストレージの提供をうけ、WIDEクラウドの仮想マシン (VM) を稼働させる基盤であるハイパバイザサーバとして利用している。

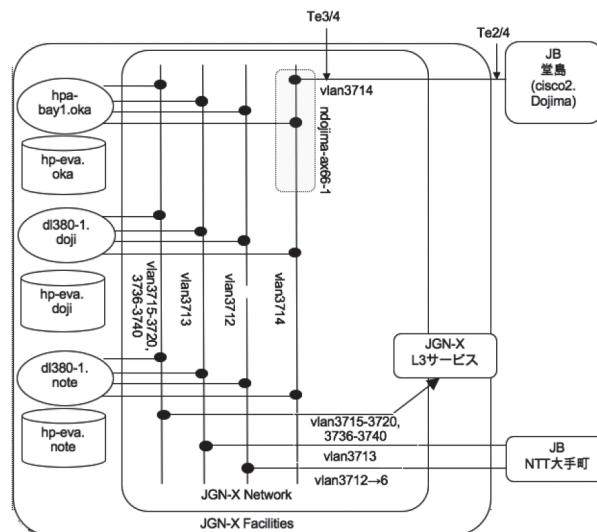


図2.1 JGN-X IP仮想化サービスを利用したWIDEクラウドサーバ